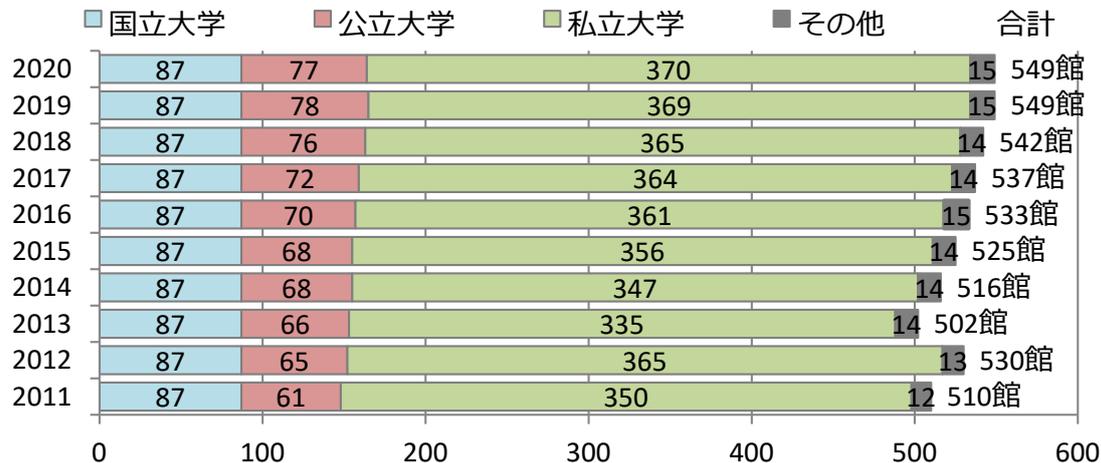


大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE) 活動報告  
(2021年3月31日現在)

1. 組織・体制

- (1) 会員数 (国公立大学, その他(大学共同利用機関, 省庁大学校の図書館))  
・ 2020年度増減: 加入3, 脱退3 (2021年3月31日現在)



- (2) 運営体制 (2020年度委員等名簿(10) 参照)

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議			
JUSTICE 運営委員会	委員	15名	(会員館から選出)
交渉作業部会	委員	32名	(会員館から選出)
調査作業部会	協力員	5名	(会員館から選出)
広報作業部会			
JUSTICE 事務局	専任職員	3名	(会員館から出向)

2. 出版社等との交渉を通じた電子リソースの購入・利用条件の確定

- (1) 出版社交渉

	2020年度(3月末現在)	(参考) 2019年度
交渉・協議対象	60社(海外51, 国内9)	57社(海外49, 国内8)
提案合意, 開示済	56社(海外48, 国内8) 97提案・159製品	56社(海外48, 国内8) 102提案・212製品
交渉回数	67回	51回

- ・ 交渉は主にオンラインで実施

2020年1月～	2020年度/2021年契約向け提案の条件交渉～提案合意
2020年6月～	会員館への提案書開示(会員館限定ウェブページに掲載)
2020年9月9・10日	版元提案説明会@オンライン (出版社が会員館へ提案内容を直接説明)
2021年1月22日～	2021年度/2022年契約向け提案の予備交渉開始

## (2) 契約状況調査

- ・ 全会員館の最新の契約状況を把握することにより、出版社交渉の際の基礎データとして活用する。また、集計結果の概要を会員館へ開示し、コンソーシアムの現状について周知する。
- ・ 2020 年度調査

調査期間：5月11日（月）～7月31日（金）

	2020	2019	2018	2017	2016	2015
対象機関数	547 館	544 館	538 館	533 館	527 館	522 館
回答館数	538 館	540 館	535 館	529 館	525 館	520 館
回答率	98.4%	99.3%	99.4%	99.2%	99.6%	99.6%

コロナ禍の影響を考慮して、調査期間を延長すると共に、期間内に回答できない会員館については、12月末まで回答を受け付けることとした。

調査結果速報版を会員館限定ページに掲載（2020年10月）。

調査結果最終版を会員館限定ウェブページに掲載（2021年3月）。

2011～2020年度の推移を会員館限定ウェブページに掲載（2021年3月）。

## (3) 版元提案説明会

- ・ JUSTICE と出版社等が合意した提案内容について、出版社等から会員館へ直接説明する場として、毎年度開催している。
- ・ 2020 年度

日程：2020年9月9日（水）・10日（木）

場所：オンライン開催

	2020	2019	2018	2017	2016	2015
会員館	234 館	201 館	189 館	194 館	196 館	191 館
	399 名	348 名	318 名	314 名	310 名	308 名
版元	13 社	28 社	30 社	34 社	34 社	33 社
	71 名	156 名	161 名	157 名	147 名	144 名

※ 2020年度の参加者数は申し込み数である。

※ 2020年度の版元数はオンラインミーティング開催版元数である。

例年は、全体説明会と個別相談ブースの設置を行っていたが、版元と会員館のオンラインミーティングの形態とした。併せて JUSTICE 会員館限定ウェブページに版元提案説明会特設ページを開設した。（特設ページ掲載版元数：23社）

会員館の質問に作業部会委員が回答するヘルプデスクをオンラインミーティングの形態で同時開催した。

例年同時開催していた勉強会は実施を見送った。

## (4) OA2020 への対応検討

- ・ 学術雑誌のオープンアクセス出版への転換を目指す国際的なイニシアティブである“OA2020”の関心表明に、運営委員会委員長名で署名（2016年8月）。「OA2020 対応検討チーム」を設置（2017年度～）し、現行の購読モデルからオープンアクセスへの転換の可能性について検討を行い、「購読モデルから OA 出版モデルへ

の転換をめざして「JUSTICE の OA2020 ロードマップ」を公開(2019年3月)。

- ・ 論文公表実態調査(2019年度実施)の英文要約を掲載(2021年1月)。
- ・ 論文公表実態調査(2020年度実施)の報告書を掲載(2021年3月)。

#### (5) COVID-19 への対応

- ・ COVID-19 に関する ICOLC 声明への支持を表明(2020年3月)。
- ・ ICOLC 声明に沿った提案を出版社へ依頼。
- ・ 出版社から提供された COVID-19 への対応に関する情報をとりまとめて、会員館へ情報提供(2020年3月～)。

#### (6) 電子書籍に関わる諸問題への対応検討

- ・ 国公私立大学図書館協力委員会大学図書館著作権検討委員会からの要請に応じて、電子書籍に関わる諸問題(改正著作権法第35条への対応や利用規約の条件等)への対応検討を開始。

### 3. 電子リソースのバックファイル・電子コレクション等の拡充

#### (1) 電子ジャーナル・バックファイル

- ・ ナショナル・アカデミック・ライセンスによるバックファイルの整備について、NII の協力を得ながら継続的に検討を行っている。

#### (2) 人文社会科学系電子コレクション

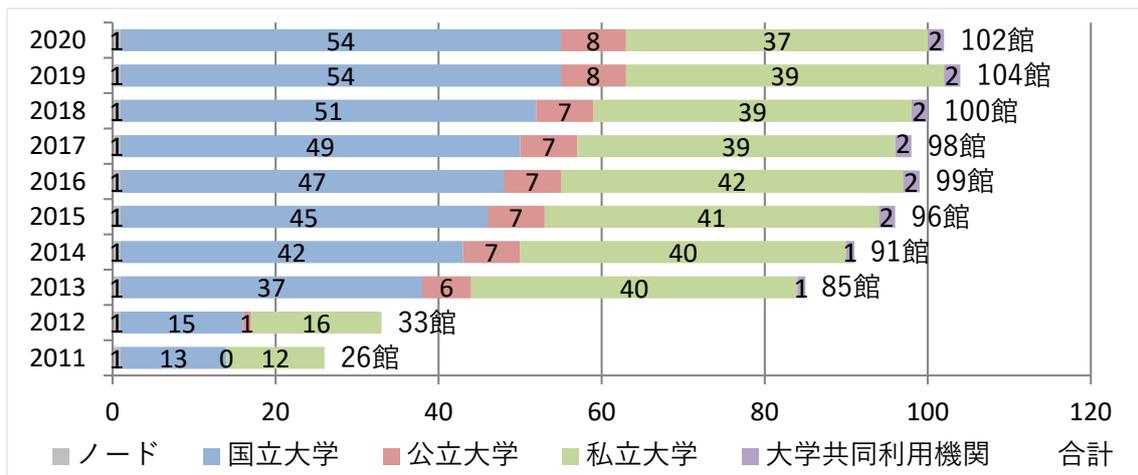
- ・ NII からの経費支援により、現在2種類のコレクションを大幅割引価格で提案中。
  - America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800 (初期アメリカ刊行物資料集成) : 11 大学 (除くコンソーシアム提案成立前4大学。2021年2月現在)
  - The Making of the Modern World Part III (MOMW III, 社会科学系学術図書) : 46 大学 (除くコンソーシアム成立前4大学。2021年2月現在)

### 4. 電子リソースの管理システムの共同利用

- ・ これからの学術情報システム構築検討委員会 システムワークフロー検討作業部会における電子リソース管理業務の改善方策検討の一環として行っている、電子リソース管理システムの利用可能性の検証に協力している。

### 5. 電子リソースの長期保存とアクセス保証

- ・ 世界中の大学図書館および学術出版社が共同運営する大規模なダークアーカイブ(保存)プロジェクト「CLOCKSS」について、NII と連携し国内参加館の拡大を図っている。



- ・ CLOCKSS 未参加の出版社に対しては、出版社交渉時に参加を要求している。
- ・ トリガーイベント(何らかの事由により出版社が電子ジャーナルを提供できなくなった状況)の発生に伴い、累計 64 ジャーナルが CLOCKSS によりオープンアクセスとして閲覧可能。

## 6. 電子リソースに関わる図書館職員の資質向上

### (1) 研修会・勉強会の開催

#### 1) JUSTICE 電子資料契約実務研修会

日 時	2020年7月3日(金) 13:30~16:55
会 場	オンライン開催
内 容	第一部(講義) ・ 電子資料の有効利用のために－『電子資料契約実務必携』の活用－ 講師：田中千尋(横浜市立大, 広報/交渉作業部会委員) 第二部(事例報告) 電子ジャーナル管理業務の継承について 講師：池尻亮子(千葉大, 広報作業部会委員) モデレーター：田中千尋(横浜市立大, 広報/交渉作業部会委員) 電子ジャーナルの購読中止と代替手段について 講師：西脇亜由子(明治大, 広報/交渉作業部会委員) モデレーター：中村健(大阪市立大, 広報/調査作業部会委員) OAモデルを加えた新タイプ契約について 講師：白石真之(大阪大, 調査作業部会委員) モデレーター：水野琴海(横浜国立大, 広報作業部会委員)
参加者	421名(参加申込者407名, 講師・運営担当14名)

※近畿地区(近畿大学)にて開催予定だったが、オンライン開催に変更

#### 2) 版元提案説明会開催前の勉強会

版元提案説明会がオンライン開催となったため、開催を見送った。

#### (2) 実務研修(NII実務研修制度による、JUSTICE事務局でのOJT研修)

- ・ 2020年度応募なし

## 7. 広報および情報収集・提供に係る活動

### (1) 会員館向け広報誌“jusmine”の発行（JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載）

号	発行日	特集等
No.38	2020.5.26	JUSTICE 事務局のお仕事, 2020 年度 JUSTICE 活動予定, JUSTICE ウェブサイトの例えばこんな使い方
No.39	2020.10.26	電子資料契約実務研修会報告, 2020 年度版元提案説明会報告, 便利なツール紹介
No.40	2021.3.22	Read & Publish 契約

※ No.40 は「国立大学図書館協会学術資料整備委員会電子ジャーナル WG」の協力を得て発行

### (2) 電子ジャーナルに関する学内向け説明資料：素材集

- ・ 電子ジャーナルに関する学内向け説明資料：素材集（2019 年 3 月掲載）の改訂版を会員館限定ウェブページに掲載（2021 年 3 月）。

### (3) 国際会議への派遣

#### 1) 国際図書館コンソーシアム連合（ICOLC）会合

- ・ 国際図書館コンソーシアム連合（International Coalition of Library Consortia : ICOLC）の春季（北米）と秋季（欧州）の国際会議に、会員館の職員を派遣し、海外のコンソーシアムとの間で情報共有・意見交換を行っている。

回次	日程	開催地	派遣者
春季 会合	2020.4.19-22	コロンビア (アメリカ)	現地開催が中止されたため、派遣者なし
	2020.7.21-23	オンライン	北川正路（東京慈恵会医科大）運営委員会委員 平田義郎（東京大）事務局長 玉川恵理（近畿大）事務局長
秋季 会合	2020.10.11-14	テッサロニキ (ギリシャ)	現地開催が中止されたため、派遣者なし
	2020.11.23-25	オンライン	北川正路（東京慈恵会医科大）運営委員会委員 大前梓（奈良教育大）作業部会委員 金子英弥（九州大）作業部会委員 平田義郎（東京大）事務局長 玉川恵理（近畿大）事務局長 吉田ふゆみ（東北大）事務局長

#### 2) OA2020 Update and Summit of Chief Negotiators

- ・ OA 出版モデルへの移行契約に関する交渉担当者の会合に参加

日程	開催地	派遣者
2020.12.14	オンライン	平田義郎（東京大）事務局長 吉田ふゆみ（東北大）事務局長

#### 3) Global ESAC Workshop

- ・ OA 出版モデルへの移行契約に関する実務者向けワークショップに参加

回次	日程	開催地	派遣者
5 <sup>th</sup>	2020.12.16	オンライン	金藤伴成（富山大）作業部会委員 平田義郎（東京大）事務局長 吉田ふゆみ（東北大）事務局長

(4) 関連外部団体が主催するイベント等への参加

日程	イベント名	参加内容
2020.9.16-17	私立大学図書館協会 2020 年度総会・研究 大会	オンライン開催となったため、ブース出展では なく、広報資料を総会ページに掲載

(5) 外部委員会等への参加

1) 科学技術・学術審議会 情報委員会 ジャーナル問題検討部会

- ・ ジャーナルによる研究成果の受発信に係る事項について検討する部会にオブザーバとして参加し、情報提供及び情報収集を行った。

任期	参加者
2020.4.20-2021.2.14	平田義郎（東京大）事務局長

8. 会議の開催

(1) 総会

- ・ 2020 年度臨時総会

日 時	2020 年 12 月 7 日～14 日（質問・意見受付） 2020 年 12 月 23 日～2021 年 1 月 12 日（ウェブ審議）
会 場	ウェブ審議

- ・ 2020 年度通常総会

日 時	2021 年 3 月 5 日午後（オンライン会議） 2021 年 3 月 8 日～15 日（ウェブ審議）
会 場	オンライン会議及びウェブ審議

(2) 運営委員会

回次	開催日	主な議題
第 1 回	2020.6.18	2020 年度の活動体制、出版社交渉の状況、ほか
第 2 回	2020.11.20	2020 年度臨時総会について、出版社交渉の状況、ほか
第 3 回	2021.1.27	2020 年度総会の議事について、出版社交渉の状況、ほか
第 4 回	2021.3.16	2020 年度総会について、2021 年度活動スケジュール、ほか

※2020 年度第 1 回はオンラインで開催

## 9. 主な活動経過

2020年 4.20	ジャーナル問題検討部会（科学技術・学術審議会情報委員会）にオブザーバとして参加（6/15, 7/20, 8/20, 9/29, 10/27, 11/26, 12/22, 2021/1/26）
5.11	2020年度契約状況調査を実施
5.14	2020年度第1回広報作業部会（オンライン）
5.15	国立大学図書館協会春季理事会（オンライン）で活動報告
5.22	2020年度第1回交渉作業部会（オンライン）
5.26	会員館向け広報誌 jusmine No.38 発行
6.18	2020年度第1回運営委員会（オンライン）
6.25	会員館へ2020年度会費請求書を送付
6.26	サンメディア学術情報ソリューションセミナー（オンライン）で講演
7.3	電子資料契約実務研修会（オンライン）を開催
7.21-23	国際図書館コンソーシアム連合（ICOLC）2020年春季会合（オンライン）に運営委員会委員および事務局職員が参加
7.29	2020年度第2回交渉作業部会（オンライン）
7.30	2020年度第3回交渉作業部会（オンライン）
8.21	2020年度第4回交渉作業部会（オンライン）
9.9-9.10	2020年度版元提案説明会（オンライン）
10.16	私立大学図書館協会東地区部会管理職研修（オンライン）で講演
10.23	『2020年度JUSTICE契約状況調査集計速報版』掲載
10.26	会員館向け広報誌 jusmine No.39 発行
11.9	国立大学図書館協会秋季理事会（オンライン）で活動報告
11.20	2020年度第2回運営委員会
11.23-25	国際図書館コンソーシアム連合（ICOLC）2020年秋季会合（オンライン）に運営委員会委員、作業部会委員および事務局職員が参加
11.30	第89回国公私立大学図書館協力委員会（オンライン）で活動状況報告
12.1	2020年度第1回調査作業部会（オンライン）
12.7	2020年度臨時総会（質問・意見受付：12.7-14, ウェブ審議：12.23-2021.1.12, 結果報告：1.13）
12.14	OA2020 Update and Summit of Chief Negotiators（オンライン）に参加
12.16	5th Global ESAC Workshop（オンライン）に参加
2021年 1.26	2020年度第2回広報作業部会（オンライン）
1.27	2020年度第3回運営委員会

2.10	2020 年度第 1 回 OA2020 対応検討チーム会議（オンライン）
2.17	2020 年度第 1 回電子書籍チーム会議（オンライン）
2.22	第 21 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議（オンライン）で活動状況報告
3.5	2020 年度通常総会（オンライン会議：3.5，ウェブ審議：3.8-3.15，結果報告：3.16）
3.10	『電子ジャーナルに関する学内向け説明資料：素材集』改訂版掲載
3.10	『2020 年度 JUSTICE 契約状況調査結果報告』掲載
3.10	『JUSTICE 契約状況調査 2011～2020 年度集計結果の推移』掲載
3.16	2020 年度第 4 回運営委員会
3.22	会員館向け広報誌 jusmine No.40 発行
3.29	論文公表実態調査（2020 年度実施）の報告書を掲載

10. 2020 年度委員等名簿（2021 年 3 月 31 日現在）

(1) 運営委員会委員〔15 名〕

東北大学附属図書館総務課長	細川 聖二	委員長
筑波大学学術情報部情報企画課長	成澤めぐみ	
東京大学附属図書館事務部長	江川 和子	
東京大学附属図書館情報管理課長	久保田壮活	交渉作業部会主査
大阪大学附属図書館図書館企画課長	大山 努	
広島大学学術・社会連携室図書館部図書館学術情報企画グループリーダー	岡田 高志	
横浜市立大学学務・教務部学術情報課長	河西 徹	
大阪府立大学学術情報課課長代理	赤崎 久美	調査作業部会主査
慶應義塾大学メディアセンター本部課長	酒見 佳世	
東京慈恵会医科大学学術情報センター・課長	北川 正路	
明治大学学術・社会連携部生田図書館事務室副参事	柴尾 晋	
早稲田大学理工学図書館担当課長兼図書館調査役（電子資料担当）	竹澤 紀子	
関西大学図書館事務長	濱生 快彦	広報作業部会主査
国立情報学研究所学術基盤推進部次長	木下 聡	
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長	平田 義郎	事務局長

(2) 作業部会委員〔32 名〕

北海道大学	細井真弓美	静岡大学	吉岡 文	大阪市立大学	中村 健
東北大学	菅原 真紀	名古屋大学	大野 尚子	慶應義塾大学	藤本 優子
筑波大学	福井 恵	京都大学	田村 峻一	中央大学	佐藤 健士
千葉大学	池尻 亮子	大阪大学	吉田 弥生	法政大学	井口 幸
千葉大学	宿谷みゆき	大阪大学	白石 真之	明治大学	西脇亜由子
東京大学	立原 ゆり	奈良教育大学	大前 梓	早稲田大学	岡本 諒子
東京工業大学	伊藤 志帆	九州大学	松石 健祐	同志社大学	稲岡 彩
一橋大学	赤木真由子	九州大学	福嶋 香奈	立命館大学	藤井 潤二
横浜国立大学	水野 琴海	九州大学	金子 芙弥	関西大学	大上 良樹
富山大学	金藤 伴成	宮崎大学	野中 真美	関西学院大学	赤坂 亨
信州大学	小島 浩子	横浜市立大学	田中 千尋		

(3) 作業部会協力員〔5 名〕（氏名非公表 1 名）

北海道大学	山形 知実	国立情報学研究所	尾城 孝一	国立情報学研究所	河合 将志
慶應義塾大学	田谷 祐子				

(4) 事務局職員〔3 名〕

国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長	平田 義郎	(東京大学) 再掲
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室	玉川 恵理	(近畿大学)
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室	吉田ふゆみ	(東北大学)